



発行／小諸市公民館
編集／館報編集委員会
〒384-0801
長野県小諸市甲1275-2
☎0267-23-8880

No.840

— 小諸市文化会館自主事業 —
『吹奏楽クリスマスコンサート』 12/22開催
指揮者・小山弦太郎さんをはじめ、小諸高等学校出身演奏家が集結した「スーパード・コモロ・ウインド・オーケストラ」を呼んでのクリスマスコンサート。小諸でのコンサートは今回が初とのこと、熱のこもったサウンドと、指揮者体験のかわいらしい指揮で氷点下の中、会場は雪も解けるように暖かく盛り上がりました。



❖内容 p.16

令和2年小諸市成人式

【報告】第2回公民館関係役員研修会

p.18

『ぼくとわたしの作品』(野岸小学校)

『教えて!あなたのサークル』(生き生きヨ-ガ教室)

p.19

『今 支館分館では』(三岡支館/東山分館)

p.20

【お知らせ】国際ソロプチミスト小諸30周年記念コンサートほか

p.21

【お知らせ】ホール発表会・体験コーナー

2月小諸市文化会館スケジュール

休日のひととき公民館報一読をお願い致します。様々な催しや企画、地元の情報などが記載されています。
編集委員 小山 誠治

今年(令和2年)は閏年。2月は29日まであります。現在採用されている太陽暦は、地球が太陽の周りを一周する時間を一年とし、実際の季節とのズレを修正するために4年ごとに一日多い閏年を置いていっているということです。

ところで時が経つのは早いと言いますが、時を刻むのは時計。今は電波で自動修正の電波時計がありますがクォーツ時計というのがあります。石英の結晶である水晶の極めて安定した水晶発振器による高精度の時計がクォーツ時計。平成から令和になり天皇誕生日は、2月23日。ちょうど日曜日と重なり次の月曜日が振替休日になります。

2月3日は節分。次の4日は立春。まだ冬のまったただ中ですが、暦の上ではこの日から春が始まります。ですから冬は立冬から節分まで。立冬も立春も24節気のひとつです。冬は12月から3ヶ月間だそうです。





令和2年 小諸市成人式

令和最初の成人式

感謝とともに未来へ

令和2年1月3日(金)、小諸市文化センターで成人式が行われました。多くの新成人が出席し、友人や恩師との再会を喜び合いました。
成人式の実行委員長・副実行委員長から新成人としての決意をお聞きしましたのでご紹介します。



『二十歳となり』
実行委員長 中込 侑里



『抱負』
副実行委員長 荻原 愛里



『二十歳となって』
副実行委員長 原田 歩香



成人式を無事に迎えられることができ、改めてこれまで支えてくださった家族、友人先生方をはじめ様々な方に感謝を申し上げます。

この20年間を振り返ると全てがあつという間のように感じます。楽しかったこと、悲しかったこと、今は全てが良い思い出です。私は今、看護師になる夢を叶えるため看護学校に通い、日々勉強に励んでいます。実習が多くなり、改めて人の命を預かる仕事の大変さ、やりがいを実感しています。理想の看護師像に少しでも近づけられるようにこれからも勉強や実習に励み、

今年成人を迎え、一つの大きな節目が来しました。今まで多くの方に支えられ、友人、家族をはじめとする全ての方に心より感謝申し上げます。
私にとって二十歳の年は10代でしてきたことを必ず形にし、人生で一番力を入れたい年でもあります。悔いのない10代を過ごすことができ、さらに今まで以上に充実するよう日々精進していきたいと思っています。

私は現在看護学校に通っており、看護師になるために日々勉強に励んでいます。とても忙しい日々ではありますが、夢を叶えたいと思います。

二十歳という年を迎え、今まで以上に責任と自覚をもって社会に貢献できるようにしたいです。正直まだ実感は

二十歳となり、無事に成人式を迎えることができたことを嬉しく思います。大人といわれる立場となったので、成人を迎えたということを意識して行動していきたいです。そして、ここまでくることができたのは、家族や先生方、地域の方々など沢山の支えがあったからです。今まで関わってくださった全ての方に感謝しています。

私は現在看護学校に通っています。看護師として働き、今まで支えてくださった方や地域に恩返しをしたいと考えています。学校では、講義に実習、多くの試験に苦戦していますが、夢に向かい頑張りを続けていきたいです。また実習を通して沢山の出会いがあり、これからの出会いを含め、これからの人生を歩んでいきたいです。

これまでの出会いを大切に、感謝してさらに学びを深めたいと思います。



これまでの20年間を振り返ると様々なことがありました。山の経験をしていくと思っても、上手いかなんか挑戦していきたくて、自分らしくこれからの人生を歩んでいきたいです。



夢を追いかけ続けていきたいと思えます。また、今まで沢山の方と出会い関わりを持ちその方々から様々な影響を受けました。そこで得たものをこれからの人生に活かしていきたいと思えます。今まで出会った全ての方に感謝し、これから出会う関わりを大切に生きていきたいと思えます。

最後に、二十歳という大きな節目を迎えられたのは多くの方々の支えがあったからこそだと思います。そして、生まれ育った小諸で成人式を迎えられたこと、とても嬉しく思えます。支えてくださった皆様之恩返しができるよう頑張っていきたいと思えます。

— 成人式実行委員の皆さんをご紹介します —



わきませんが、これからたくさんの方と関わっていくなかで色々なことを吸収し、経験していくことで一人のひととして成長したいです。

最後に成人式を迎えるにあたり、携わってくださった全てのみなさまに感謝申し上げます。

- 小川 桃佳
 - 荻原 愛里
 - 清水 洗紀
 - 白鳥 達也
 - 白鳥 陽菜
 - 土屋 泉葵
 - 中込 侑里
 - 中村 葵
 - 原田 歩香
 - 前田 安貴
- (五十音順)

第2回 公民館関係役員研修会

テーマ 『公民館と地域づくり』

令和元年11月14日(木)午後7時より公民館第一講義室で、第2回公民館関係役員研修会を開催し、支館長・支館主事・分館長・分館主事・公民館報編集委員、計86名の出席がありました。

研修会は、「公民館と地域づくり」と題し、松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科白戸洋教授に講演いただきました。

公民館を拠点に地域をどう育むかという話から始まり、地域の課題に敏感に向き合い、実際に地域の中で、子どもを真ん中に置いて取組みをされてきた様子を聞きました。

松本大学の学生と農協女性部との人の輪で「松本一本ネギ」を復活させた話も興味深いものでした。太く曲がった形状のため流通に適さず市場に出回ることが少なかった一本ネギを、女性たちの「伝統の味を孫に伝えたい」という思いが学生たちを動かし、よみがえらせたそうです。

「百人の一步ではなく一人の百歩」「学習とは一人ひとりの問題をみんなの問題にすること」など、具体的な取組み事例を紹介しながらの言葉はわかりやすく、「自分の住んでいる地域の中の資源を探して何か行動したいなあ」と思わせてくれました。



『米作りと絵』

五年一組

浅川 あさかわ

颯希 さつき



ぼくたち五年生は、小山さんと渡辺さんに協力してもらい、米作りをしました。授業で米作りを学びましたが、何だか大変そうだなと思いました。

『成長したらお礼する』

五年二組

井出 いで

剛瑠 たけら



ぼくたち野岸小学校五年生は、田んぼでもち米を育ててきました。春から、畔ぬり、代掻き、田植えなどいろいろな作業を見学したり体験したりしてきました。十月に行っ



野岸小学校

四月には、田おこしとあぜぬりの見学をしました。小山さんと渡辺さんが、大きな機械を使ってやってくれました。次の週に、肥料まきをしました。ぼくは、手を横に大きくふって、肥料をまんべんなくまきました。五月には、田植えをしました。田んぼに足を入れると、土がぬるつとして、気持ちよかったです。小さな苗を手で植えました。何本かを足でふんでしまいました。その後

た稲刈りでは、鎌で稲の株を刈りましたが、始めは慣れなくてゆっくりやっていた。やっていると一発でザクッと切れるようになり、気が付いたら他のみんなに比べてだんとつ速く進んでいました。ぼくのおじいちゃんも米を作っているの、疲れているおじいちゃんの手伝いができるようにになって、おじいちゃんを楽にしてあげたいです。その後、この稲刈りの時のことを絵に描きました。ぼく

は、雑草が生えないように、土ふみをしました。九月に、稲刈りを行いました。ノコギリがまは、初めてでした。

十一月一日に、脱こくをしました。ぼくは、体育館の上まで、袋に入った米を運びました。十一月二十日は、収穫祭をします。一年を通してつかれたけれど、みんなと一緒にやったので楽しかったです。この絵は、稲を刈る自分をかきま

ががんばったところは、影の部分です。立体的に見せるために、黒色に水を混ぜて薄くして、影のように見せました。あと、一つ一つの色は、他の色と混ぜながら塗ったので、そこを見てもらえるとうれしいです。絵の題名は「成長したらお礼する」です。理由は、稲は成長するにつれてだんだんおじぎをします。まるで、



した。手を大きくしたり、色のこさをかえたりしてみました。特に、手を力強くかくようにがんばりました。

「育ててくれてありがとう」と言っているみたいだからこのような題名にしました。

教えて！あなたのサークル

生き生きヨガ教室



『ヨガ教室に参加して』

代表 岩田 章子

公民館登録団体「生き生きヨガ教室」で活動して1年余りが過ぎました。和気あいあいのヨガ教室なので、その日を待ち望んでいます。元気で健康に90歳時代を迎えられるようにと、脳の老化予防「脳トレ」、全身を活性化させる「踵落とし」、下半身の筋肉を鍛える「スクワット」。また、転ばない脚、正しい姿勢を中心に、簡単なヨガでバランス感覚を磨いています。

少し身体にきつい運動もありますが、皆楽しんで励んでいます。続けているうちに、足が軽くなったとか、耳鳴りが少なくなったなどの話が聞かれます。これからも自分自身をケアして、いつまでも若く衰えない身体の維持に励みたいと思います。

また皆が健康で楽しめる輪が広がればと願っています。

今支館・分館では

『坐禅会』

—三岡支館—



続いて玄江院のご住職に坐禅についてお話を伺いました。

「昔は日常生活の中にお寺が溶け込んでいたが現代ではお寺との関係が希薄になってきているので坐禅会等を通して交流を深めていきたいと考えている。曹洞宗における坐禅とは『只管打坐』、ただひたすらに坐するという事で、

目的を達成する手段として坐禅をするのではなく坐禅をする姿そのものが『仏の姿』であり、悟りの姿なのです。坐禅においては様々な思惑や欲にとらわれず、ご先祖様に感謝をし、生きていくことに感謝をし、坐禅を通して己を見つめ直し感謝の心を養って欲しい」とおっしゃっておいりました。

令和元年11月2日(土)、耳取の玄江院において第3回三岡地区主催、坐禅会が総勢41名の方が集まり大変賑やかに開催されました。

主催者の耳取区長、山浦敏捷さんに坐禅会を企画した動機をお聞きしたところ「三岡地区において未来のある子ども達をどう育てていくのかを考え、坐禅を通して歴史や文化を伝えていくことが大切である」と話されていました。

坐禅を行う前にご住職より座り方や手の組み方、呼吸法

などの作法を教えて頂き、鐘の音を合図に坐禅が始まりました。子供たちも真剣な面持ちで坐禅を行っていました。一回目の坐禅が終わったとたん「足が痛い」と顔をしかめ

ており感想を聞くと「早く終わって欲しい」とのことでした……。

姿勢の悪い人は警策きやうさくと言う木製の棒で肩を打ってもらう経験もされ良い思い出ができたのではないのでしょうか。

坐禅の最後にご住職よりお話があり、「他人の評価にとらわれずに自分を強く持ち、己の進むべき道をしっかりと見つめていくことが大切ではないか」とおっしゃっていました。

静寂の中で心を落ち着かせ坐禅を組む、とても有意義な時間でした。

編集委員 山浦 明典



『伝承教室』

—東山分館—

東山区では、春夏秋冬と様々な行事が行われています。その中の一つで、今年度は12



月14日(土)に新年を迎える為の行事「伝承教室」が開かれました。約30年前、当時のお父さん達が立ち上げた育成会によって始められ、今に続いていきます。今年の参加者は、子ども10人、大人12人。当日は、朝から子ども獅子舞の練習をし、続いてしめ縄作りに取り組みました。

一口に「しめ縄作り」と言ってもその準備が大変です。先ず藁は、毎年区内の農家の方に用意していただきます。続いて「すぐる」という、一本一本の藁から余計なものを取り除く作業。更に水を掛けて叩き藁を柔らかくします。この一連の作業は毎年同じベテランの方が引き受けてくださり、御苦労いただき大変感謝しております。さて、しめ縄作りですが、狭い公民館の中、大人3名のベテラン講師に加え、毎年とても上手に作

り上げる女子1名も講師となり、先ずはごぼう締めの見本を作っていたいただきました。それを参考に、講師の方々の指導のもと作業が始まりました。簡単に作る人、悪戦苦闘し藁がヨレヨレになってしまいう人手の動きが違って人など様々です。分からない時は、その都度講師の方に教えていただきながら、多い人は数本も作るなどワイワイ、ガヤガヤ楽しみなながら、今年も立派なごぼう締めが何十本も出来上がりました。

お陰様でまた一つ公民館行事が無事に終了しました。参加していただいた区民の皆様講師の方々、準備してくださった方に、厚く御礼申し上げます。

東山分館長 市川 敏



入場無料

第55回 小諸書芸展

— 開催と作品募集 —

- ◆日時 3月6日(金)～3月8日(日)
午前9時～午後5時 ※最終日は午後4時まで
- ◆作品種別 漢字・仮名・漢字かな交り書・てん刻・刻字
- ◆募集資格 書道を愛好する方々 (市外の方々も大歓迎)
- ◆出品料 会員1,000円/非会員3,000円
- ◇お申込み 2月2日(日) 午前10時～10時30分 (時間厳守)
※鶴寿庵(東小諸)へ出品料を添えてお申込みください。
- ▼お問い合わせ 小諸書芸連盟会長 佐藤山 ☎090-9646-7063

第40回 総合写真展

小諸市文化協会加盟団体による写真展です。



- ◆日時 3月12日(木)～3月15日(日)
午前10時～午後5時
(最終日は午後4時まで)
- 3月14日(土)午後1時～3時
【第一講義室】写真教室
自然写真家 辰野清氏による
スライドトークショー

▼お問い合わせ先 小諸市文化協会 ☎23-8880



テノールの貴公子が
小諸市文化センターで「千の風になって」を披露!



国際ソロプチミスト小諸30周年記念コンサート

秋川 雅史

Akikawa Masafumi

2020年3月25日(水)

小諸市文化会館ホール 全席自由2,500円

【開場】13:30 【開演】14:00

- プレイガイド 国際ソロプチミスト小諸会員
小諸市文化センター ☎0267-23-8880
コミュニティテレビこもろ ☎0267-26-6363
- 問い合わせ先 ☎0267-22-5013 (牧野) ☎0267-22-4665 (松葉)

チケット購入は
お早めに!

音楽のまち・こもろ

主催：国際ソロプチミスト小諸 / 小諸市文化会館

みなさんの音楽活動を支援します!

「音楽のまち・こもろ 推進協力団体」募集

小諸市はまち中に音楽があふれる「音楽のまち・こもろ」をめざしています。そこで、市民が開催する「音楽のまち・こもろ」の冠を付した演奏会において下記会場を使用する場合に限り、その施設使用料(※)を全額免除します。

対象施設

小諸市文化センター(文化会館ホール)・小諸市市民交流センター(ステラホール)
※施設使用料は全額免除。(入場料有料の場合のみ50%減免)ただし、冷暖房費や備品使用料はご負担いただきます。

推進協力団体の認定要件(一部抜粋)

- 1 音楽のまち・こもろの推進に寄与する活動を行う自発的な市民の活動団体であること
- 2 次の実態を備えた団体であること
 - ①会則があること
 - ②団体の意思を決定できる組織が確立していること
 - ③会計機能を有すること
 - ④団体活動の拠点として事務所(自宅でも可)を有すること
- 3 営利事業、政治活動及び宗教活動を行う団体でないこと
- 4 活動している会員が5名以上いること
- 5 各施設の利用規約及び関係する法令を守って活動すること

申込み・問い合わせ先

所定の様式を令和2年2月28日(金)までに教育委員会文化財・生涯学習課までご提出ください。
(様式は、文化財・生涯学習課窓口のほか、小諸市ホームページからも入手できます)
制度詳細などお問い合わせは、教育委員会文化財・生涯学習課(☎22-1700 内線2281)まで



昨年10月に予定していた公民館まつりが台風で中止になったため、
参加予定だった団体のホール発表会と体験コーナーを開催します！

令和2年 3月20日 (金・祝)

※詳しくは3月号公民館報にてお知らせします

ホール発表会

小諸市文化会館ホール

【開場】 9 : 30 【開演】 10 : 00

体験コーナー

※コーナー内容が変更になる場合もあります。



フラダンス
マジック
ヨーガ

小諸市文化会館 2月スケジュール

日時	開演	イベント名	主催者	問い合わせ先
2 / 1 (土)	10 : 00	佐久地区重唱コンクール・合唱交歓会	佐久教育会音楽研究会	0267-22-0224
2 / 2 (日)	12 : 15	研究成果発表会	佐久平総合技術高等学校	0267-67-4010
2 / 8 (土)	9 : 30	長野県小学生アンサンブル交歓会佐久会場	佐久地区小学校音楽器研究会	0267-68-6829
2 / 11 (火)	11 : 00 15 : 00	こころのミュージカル2019	(一財)佐久市文化事業団	0267-62-5535
2 / 16 (日)	9 : 15	小諸市公民館北大井支館文化祭	小諸市公民館北大井支館	090-2673-6374
2 / 18 (火)	13 : 00	2020年民生委員児童委員研修	長野県社会福祉協議会	026-226-1882
2 / 23 (日)	14 : 00	ニューイヤーコンサート	きらら会	080-1339-3741
2 / 29 (土)	13 : 30	中学校吹奏楽交歓演奏会	佐久地区中学校吹奏楽連盟	0267-22-0595

受付開始日

【公民館・こもろ女性の家】 令和2年4月利用予約 2月3日(月)
(貸出備品含む)
【乙女湖体育館】 令和2年8月利用予約 2月3日(月)
【文化会館】 令和3年2月利用予約 2月4日(火)

3月公民館講座のご案内

小諸市文化センター

電話 23-8880 FAX 25-2224

申込みは平日午前9時から午後5時まで。
申込み多数の場合は初心者優先とし公民館にて責任抽選いたします。また、申込み少数の場合は講座が中止となる場合があります。



こもろ女性の家 ヘルシーエイジング講座

ウクレレの伴奏で懐かしのメロディーを歌いましょう！
～いっしょに楽しく能力アップ～

- ◇開催日 3月17日(火)
- ◇開催時間 午前10時～11時30分
- ◇場所 第一講義室
- ◇定員 20名
- ◇費用 無料
- ◆申込み期間 2月18日(火)～2月28日(金)

